

ワクチン・新規モダリティ研究開発事業 中間評価結果報告書

1. 中間評価を実施した課題

課題名	ユニバーサルサルベコウイルスワクチンの研究開発
研究開発代表者	塩野義製薬株式会社 ワクチン事業本部 ワクチン開発研究所 研究所長・理事 山本 美奈
公募枠	重点感染症に対する感染症ワクチンの開発

2. 本課題の概要

本課題は、計算科学及びハイスループットスクリーニングにより、SARS-CoV-2を含むサルベコウイルス亜属全般を対象とした多様な変異株や亜株に対して普遍的（ユニバーサル）な抗原をデザインし、ユニバーサルな抗体を誘導する組換えタンパクワクチンを開発することを目的とする。

3. 評価結果

非臨床試験において、誘導された抗体が一定の広域性を示すことの可能性が確認された。日本のみならず世界においてもユニバーサルワクチンの評価指標が定まっていない中、外部動向を踏まえて臨床試験計画を見直したところ、研究開発費の増額が必要となった。見直し後の研究開発計画において、第Ⅱ相臨床試験への移行の条件となるマイルストーンが設定されていることも踏まえ、研究開発を継続することとし、研究開発費の増額を認める。

以上